

「新たな日越企業間協力(バージョン 2.0)をめざして」
 ～現地企業の改革を指導した 10 年:研究から実践へ～
 ゲン・ダン・ミン GKM Finest Management Institute 会長、経営学博士

令和 7 年 10 月 1 日 (水) 15:00～17:00

会場 東京都港区六本木 6-4-1 ハリウッドビューティープラザ
 ハリウッド大学院大学 7 階

参加費 無料

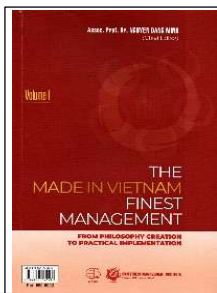
ゲン・ダン・ミン氏は、東大で工学修士号、名古屋大で経営学博士号を取得、愛知県のトヨタ本社生産技術本部勤務をへてベトナムに帰国。2015 年ハノイに GKM 社を設立し、日本型ものづくりのエッセンスをベトナムの社会構造・企業文化に即した方法で根づかせるための理論研究と現場での企業支援に精力的に取り組んできました。そのポイントは、Tam The(マインドセット)、SxQxCxDxE(安全・品質・コスト・納期・環境)、従業員と家族の重視、(工程別でなく)全社をあげた運動、会社のコミュニティ化などです。

これまで約千社のベトナム企業を支援してきました。そのなかで規模が大きく、また GKM 社の指導を高く評価するのが、商用車生産およびマツダ・プジョー・BMW・三菱などの委託組立を行うチュオンハイ(Thaco)社です。また会社役員向け研修も頻繁に開催しています。日本モデルを現地にどう適応させるかは、これまで日本側が考えてきましたが、GKM 社は現地企業の内部改革により、日本のものづくりと親和的かつベトナムの風土にあったパートナー企業を生み出そうとしています。そうした企業と日本企業の新たな連携を、バージョン 2.0 の日越企業間協力と呼んでいます。

GKM 社創立 10 周年にあたり、ミン氏はこれまで企業秘密だった指導法を公開し、日越の産官学に広く知らせたいと考えています。本セミナーはその一環です。ご関心のある方はぜひご参加ください。

ミン博士略歴】 GKM Finest Management Institute 会長。ハノイ工科大学卒、日本で自動車整備士資格、東大修士、名大博士を取得。トヨタ本社に 7 年勤務。2011 年に帰国し、理論研究と企業支援に着手。ベトナム国家大学准教授。2015 年に GKM 社設立。著書に『ベトナムにおけるリーンマネジメント:成功への道』(ハノイ国家大学出版、2015、ベトナム語)

The Made In Vietnam Finest Management (GKM、2024、英語とベトナム語)など。



ファシリテーター 大野健一 GRIPS 名誉教授
 1981 年 一橋大学経済学部卒業
 1987 年 米国スタンフォード大学経済 Ph. D. 取得
 同年 国際通貨基金(IMF)エコノミスト
 1991 年 筑波大学社会工学系助教授
 1996 年 埼玉大学大学院政策科学研究科教授
 1997 年 政策研究大学院大学(GRIPS)教授
 2023 年 同大学名誉教授

開発経済学、産業政策論、産業政策の国際比較
 1995 年より、ベトナム政府と産業政策対話を実施(大使館、JICA、大学間協力、ハノイ設置の研究ユニットなどを通じて)。ベトナム教育勲章および友誼勲章。

ご参照: <http://gkmfinest.gkm.vn/ja/8961-2/>

会場案内図



ミン博士、大野 GRIPS 名誉教授 へのご質問
 事前にお伺いして、ご講演の中で回答して頂きます。
 ご質問やお聞きになりたいことは、下記までご連絡
 ください。 bunjisino@gmail.com

参加申込み方法

□ 当協会会員の皆様

下記充てにメールにてご連絡ください。

□ 会員以外の皆様

下記宛にお名前、職業、連絡先(電話)をご記入の上、メールでお申込ください。

公益社団法人ベトナム協会

(TEL) 080-6765-2020 或いは
 090-1849-4097

篠田文治 bunjisino@gmail.com

粕谷健夫 kasuya@kdjapan.co.jp